



港区議会議員

にしま 二島とよじ

Nishima Toyoji Activity report

活動レポート

発行/自民党議員団所属 二島豊司
港区白金 1-13-11
ときおかビル2F
TEL.03-3449-7328
FAX.03-3444-6933

走る!
動く!
変える!

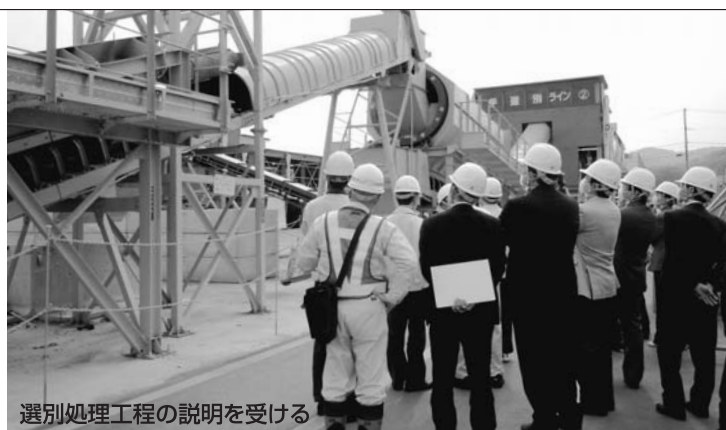
残暑の中でも元気一杯!

区長の施政方針を受けて思うこと…。

6月27日から7月6日まで平成24年第二回定例会が開催されました。区長選挙を終え、初めての定例会であり、3選を果たした武井区長から、これからの4年間に向けた施政方針の表明が行われました。

これを受け、自民党議員団の一般質問を行いました。(質問内容などは裏面をご覧ください。)

私としても、これまで築いてきた区長以下、行政担当者との信頼関係のもとに、皆様からお寄せいただく声や地域の実情を踏まえ、議会の場での建設的な提案・議論を行い、武井区長とともに港区の更なる発展を目指してまいります。



選別処理工程の説明を受ける

生じた災害廃棄物の受け入れを行っており、港清掃工場でも処理が行われています。

被災地を視察、思いを新たに!

また、今年も議員団で被災地視察を行いました。今回は宮城県気仙沼市と女川町とを訪問。気仙沼市では仮設の商店街を訪問し、復興にむけた熱気を感じる一方、打ち上げられた大型船がそのままの姿で残されるなど、震災後一年以上が経過した

にもかかわらず思うように復興が進まないことに対する疲労感、焦燥感も感じてきました。また女川町では廃棄物選別処理施設を視察。23区清掃一部事務組合では女川町で発



搬出時の検査

また、今年も議員団で被災地視察を行いました。今回は宮城県気仙沼市と女川町とを訪問。気仙沼市では仮設の商店街を訪問し、復興にむけた熱気を感じる一方、打ち上げられた大型船がそのままの姿で残されるなど、震災後一年以上が経過したにもかかわらず思うように復興が進まないことに対する疲労感、焦燥感も感じてきました。また女川町では廃棄物選別処理施設を視察。23区清掃一部事務組合では女川町で発

引き続き、支援・協力を。

放射性物質が飛散するのではとの懸念の声も寄せられていたことから、選別処理各工程を経て搬出されるまで何重にもわたる放射線量チェックの体制を確認してまいりました。

受け入れ側でも搬入時の計測や排ガス等のモニタリングを行っており、現時点で港清掃工場を含む全ての清掃工場で異常が示される事態は発生していません。

被災地においては、この災害は決して過去のことでなく、今もなお続いています。これからも支援活動を継続して参ります。皆様のご理解とご協力を心からお願いいたします。

港区議会議員 二島 豊司

※facebookもはじめました。よろしくお願ひします。

●ブログ 日々の活動や思いを発信中です。

<http://ameblo.jp/nishimatoyoji/>



●ツイッター 宜しければフォローお願いします。

<http://twitter.com/nishimatoyoji>



港区議会議員

二島とよじ

eメール どうぞご意見をお寄せ下さい。

nishima@toyaji.jp

武井区長が就任以来推し進めてきた区役所支所改革と区民参画に関して、参画機会の拡大など、これまでも認識されてきた課題、また外から見た港区像と区役所内部の認識とのズレ、他の自治体との連携に対する姿勢などについて質問しました。

さらに、防災対策、環境施策、まちづくりなど合計6つの項目で質問・提案。地域とのつながりを前提とした、マンション向けの器材助成等支援を要望しました。
(詳細はホームページ、またはブログをご覧ください。)

一般質問項目

具体策

- 事務執行適正管理委員会

- 2.防災対策における専門家団体との連携について
- 3.人にやさしい環境未来都市みなと構想について

- 愛育病院への支援
- 港区の周産期医療・小児医療における愛育病院の役割

5.魅力あるまちづくりについて

- 区民参画支援の方針
- 区長が考える魅力あるまちの姿とは

6.スポーカルの今後の展開について

- 今後の方向性
- 総合支所等との連携



質問と答弁はホームページに掲載します。▶ www.toyoji.jp